

# 第19回ビジネス日本語研究会

元留学生ビジネス・パーソンから  
後輩への経験的提案  
「こんなビジネス日本語を学んでおこう！」

---

2016年11月5日

(於)兵庫国際交流会館

# 自己紹介

---

- 氏名： チャン ロックマン（ノーマン）  
出身国： 香港、 第1言語： 広東語
- 経緯： 大学卒業⇒韓国短期留学⇒日系企業⇒イギリス系企業  
⇒ニート⇒コミュニカ⇒現職に就職
- 今の会社での役割： 海外事業部 営業 当社の商品を海外に  
売ること、新規開拓と既存の対応、海外の展示会担当、翻訳
- 日本語を使う場面：  
朝礼、会議、打ち合わせ、電話、上司や同期とのコミュニケーション、  
社内メール



# 後輩へのアドバイス

---

- 電話の受付、敬語、メールの書き方
- 分からない時の対応
- 提案の仕方、断り方

# 自己紹介

---

▪ 氏名: Assanee (アッサニー)

出身国: タイ(バンコク) 、 第1言語: タイ語

▪ 経緯

2011年 大学卒業 (Kasetsart University ,バンコク ,タイ)

2011-2013年 International school 体育の先生

2014 年1月 コミュニカ学院 入学

2015 年4月 株式会社フリープラス 就職



# 今の会社での役割

---

- タイの営業担当です。
- 海外から日本に来るお客様を提案します。

海外

日本

お客様

- 旅行代理店
- 旅行代理店
- 旅行代理店
- 旅行代理店
- 日本旅行販売
- 航空券の手配

旅行商品



- ツアー造成
- 各種予約手配
- 宿泊施設
- 移動交通機関
- 飲食店
- 観光施設



ガイド



送客

# 日本語を使う場面

---

- 海外から商品の注文をいただく
- 仕入れチームや手配チームにメールで商品を準備してもらう時
- メールでやり取り
- 日常での会話
- 日報の記入(日本語で)

# 後輩へのアドバイス

---

- ・日本の面接のやり方を勉強する必要があります。(海外と違う)
- ・面接する前にその会社を詳しく知る必要があります。
- ・自分が日本語を使ってほしいことを明らかにします。
- ・目標を作って、自分の決めたことを守ります。



# 自己紹介

---

氏名:バシンカニカ 出身:インド 第1言語:ヒンディー語

- インドのデリー大学で宣伝・広告を学んでから2012年に漢字や日本人、働き方、文化に興味があったので、日本へ留学する事を決めました。日本語が出来ない状態で留学したので2012年にコミュニカ学院に入学して1年半日本語を学びました。
- コミュニカ学院を卒業した後、2014年にパソナグループに入社しました。2年間淡路島の地域活性と留学生就職支援のプロジェクトを担当しました。



- パソナグループを今年退社して今神戸にある会社バシンホールディングス(株)に転職しました。
- バシンホールディングス(株)は世界からスパイス・ハーブ・食材を輸入して日本全国に卸売をしています。
- 今バシンホールディングスで私は営業担当として働いています。
- インド人が多い会社でも日本語を使います。日本語使う場面が色々あります。
- 会社でミーティングがあるとき、電話を出す時、営業で訪問するとき、メールで対応するとき、会社や商品のカタログや書類を作成するときなど。

# 後輩へのアドバイス

---

- 1年半日本語を学んで日本で日本の会社で就職することを決めました。
- 就職してから色々もっと準備すれば良かった点が色々ありました。
- 日本で就職したい後輩たちへアドバイスとして以下の点があります。
  - ❖ 敬語の使い方について
  - ❖ 身だしなみについて
  - ❖ メールの書き方について
  - ❖ お客様の接客について
  - ❖ 電話対応について

# 自己紹介

---



- ◆氏名:謝 雅竹(シャ ヤチュウ) ◆母国語:中国語(台湾語)
- ◆出身:台湾
- ◆経緯:2008年台湾の大学を卒業し、新聞社に就職した。2009年退職して来日した。2009年10月にコミュニケーション学院に入学し、一年半の日本語コースを受けて卒業。神戸女子大学大学院に進学し、2011年に卒業後、(株)ユニクロに入社した。3年間勤め、2016年に退社し、(株)フェリシモに入社した。
- ◆今の会社での役割:海外事業部で企画、マーケティングを担当している。
- ◆日本語を使う場面:
  - 「こんなビジネス日本語を学んでおこう！」
  - 敬語(尊敬語、謙譲語)より丁寧な日本語+仕草(態度、表情、口調)が大事
  - 日本語を日本語で理解する

# 仕事での失敗経験から日本語を学ぶ

初めて社会人になった頃、「コミュニケーション」がうまくできなくて、よく上司に叱られました。どうして日本語が流暢に話せるのに、仕事がうまくできないのと毎日悩んでいました。

●例えば、接客しているときに、お客様にわからないことを聞かれたら、どうします？

「外国人だから、日本語がわからないでしょう？」と最初に思われるのが当たり前です。特に外国人の見た目、日本語のイントネーション、日本語のニュアンスが違うので、逆の立場で考えると自分もそう思ってしまうかもしれません。

- 失敗することは怖くありません。「ミス＝間違い」ではなく、「ミス＝成長」。
- 毎日の課題を見つけ出し、同じミスをしないように工夫する。

# 後輩へのアドバイス

---

- ① 聴く＝訊く＝コミュニケーション力
- ② 自分を知ること、ぶれないこと
- ③ 日本を楽しむこと